KENWOOD

ワイヤレススピーカー

AS-BT77

取扱説明書　保証書付

お買い上げありがとうございます。

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別紙の「安全上のご注意」は、必ずお読みいただき安全にお使いください。
そのあと本書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

●もくじは2 ページにあります。

株式会社 JVCケンウッド

JVCKENWOOD Corporation

お買い上げいただきました製品について「ユーザー登録」をお願いいたします。ご登録いただきますと製品のサポート情報、製品情報やイベント情報の提供サービスなどをご利用いただけます。また、今後のよりよい製品開発のためのアンケートにもご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

https://jp.my-kenwood.com

B5A-0207-00

もくじ

使用上のご注意

- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。
  ペースメーカーが、本システムの電波の影響を受ける恐れがあります。
- 病院などの医療機関、医療機器の近くでは本機を使用しないでください。
  電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。
- 航空機内で使用しないでください。電波の影響によって機器の誤作動が発生し、事故の原因になります。

充電式電池のリサイクルについて

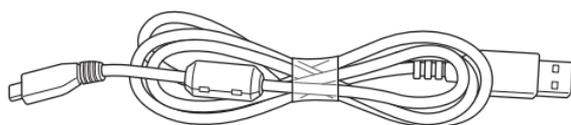
Li-ion 00

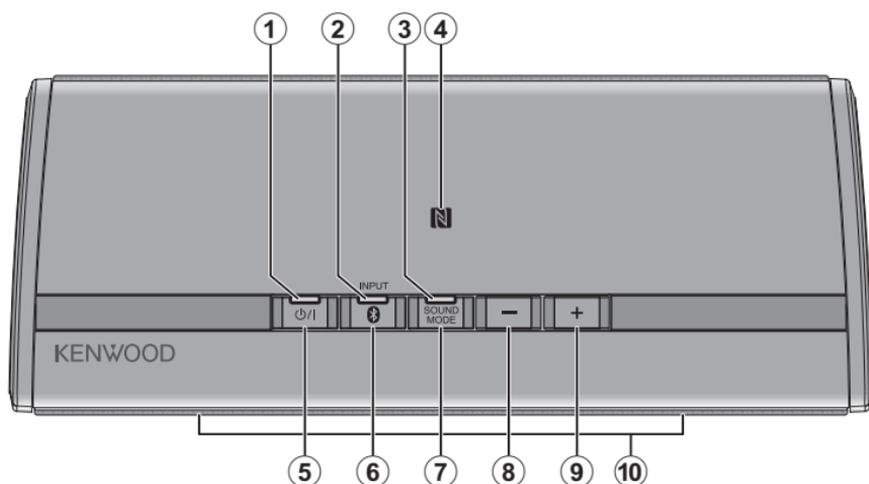
本機に内蔵されている充電池はリサイクルできます。
充電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。
本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

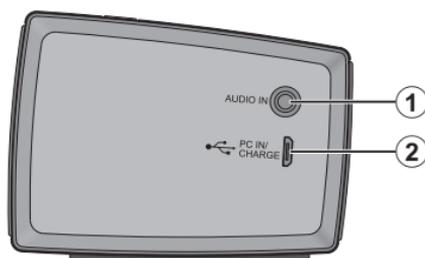
　この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
　取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

付属品

●マイクロ USB ケーブル：USB（マイクロ B）– USB（A）

各部の名称

上面

① 電源ランプ
② INPUT ランプ
③ SOUND MODE ランプ
④ NFC アンテナ
⑤ 電源ボタン（⏻/I）
⑥ INPUT ボタン
⑦ SOUND MODE ボタン
⑧ 音量（–）ボタン
⑨ 音量（+）ボタン
⑩ スピーカーユニット

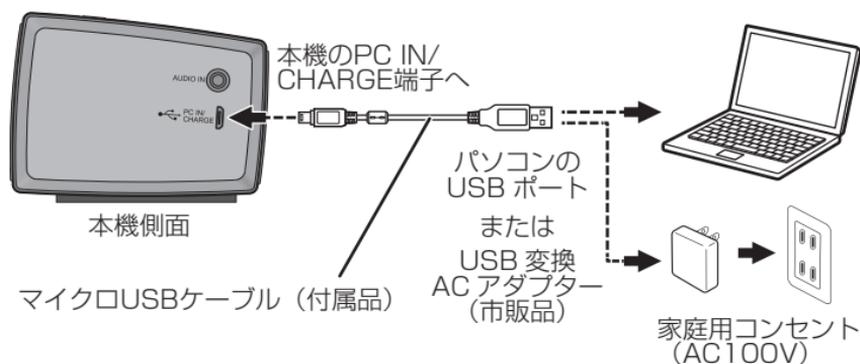
側面

① AUDIO IN 端子
② PC IN/CHARGE 端子

本機を充電する

本機を充電するには、USB 端子付きパソコン、または USB 変換 AC アダプター（市販品：1A タイプ以上）が必要です。**ご使用前に、十分に充電してください。**

1 本機の PC IN/CHARGE 端子に、付属のマイクロ USB ケーブルを接続する

2 付属のマイクロ USB ケーブルをパソコンの USB ポートまたは USB 変換 AC アダプター（市販品）に接続する

- 電源ランプがオレンジ色に点灯し、充電が始まります。
- 充電が完了すると、本機の電源が切れている場合は、電源ランプが消灯します。本機の電源が入っている場合は、電源ランプはオレンジ色のまま消灯しません。
- 充電には約 4 時間かかります。
- 充電中でも、大音量で音楽を聴いている場合は、本機の電池が消耗することがあります。
- 電池が消耗しているときは、本機の電源を切った状態で充電してから、お使いください。
- パソコンから充電する場合は、パソコン本体の USB ポートからの給電が途中で止まらないように、パソコンの電源や設定をご確認ください。

ご注意

- 付属のマイクロ USB ケーブル以外で充電しないでください。
- 充電中は、熱を持ちます。火災などの事故につながらないよう、充電時には本機に毛布や衣類などをかぶせないでください。
- 本機は内蔵型の充電池を使用しています。お客様自身での充電池の取り外しや交換はできません。
- 使用時間が短くなったら、内蔵充電池の交換時期です。
- 本機を廃棄するときや内蔵充電池を交換するときは、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

電源ランプについて

電源ランプの点滅･点灯表示で、本機の状態を確認することができます。

<table>
<tr><th colspan="2">本機の状態</th><th>電源オン</th><th>電源オフ</th></tr>
<tr><td rowspan="2">充電池で使用中</td><td>ノーマルモード</td><td>緑色に点灯</td><td>－</td></tr>
<tr><td>パワーセーブモード</td><td>緑色に点滅</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="2">充電中</td><td>ノーマルモード</td><td>オレンジ色に点灯</td><td rowspan="2">オレンジ色に点灯</td></tr>
<tr><td>パワーセーブモード</td><td>オレンジ色に点滅</td></tr>
<tr><td colspan="2">充電完了</td><td>－</td><td>消灯</td></tr>
</table>

電源オン時は電力を消費しているため、充電完了にはなりません。

パワーセーブモードについて

本機は、バッテリーの電圧が下がると、自動で出力を低下させる機能を搭載しています。(パワーセーブモード)

ご使用中にパワーセーブモードに入ると、音が一度途切れ、音量が自動で下がりますが、故障ではありません。

十分に充電した後、電源を一度オフにしてオンにするか、または USB ケーブルを抜いて差し直すと、ノーマルモードに戻ります。

電源を入れる/切る

電源を入れる

電源ランプが点灯するまで、電源ボタン(⏻/I)を長めに押してください。

電源を切る

本機の電源ボタン(⏻/I)を短めに押してください。

NFC 対応の BLUETOOTH 機器を接続する

お使いの BLUETOOTH 機器が NFC に対応している場合は、本機にタッチするだけで、かんたんに BLUETOOTH 接続ができます。
お使いの BLUETOOTH 機器が NFC に対応していない場合は、手動で BLUETOOTH 接続をしてください。(P. 7)

NFC とは、近距離無線通信を行う技術です。この機能を搭載したスマートフォンやタブレットなどで NFC 搭載機器のアンテナ部にタッチするだけで、かんたんにデータ通信ができます。

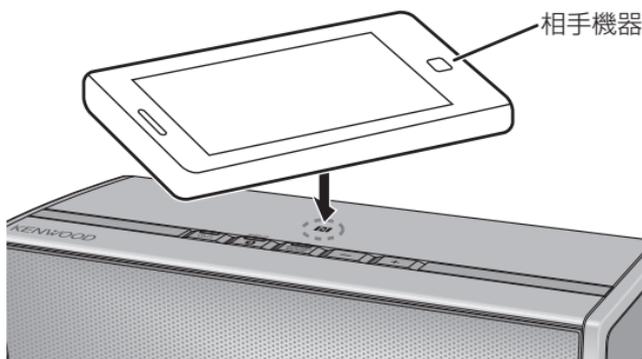
NFC でペアリング(接続)する

本機と BLUETOOTH 機器**(以下、相手機器)**を接続するときは、以下の方法でペアリングしてください。

1 本機の電源ボタン(⏻/I)を押して、電源を入れる

2 INPUT ランプが青色に点灯するまで、INPUT ボタンをくり返し押す
音源が BLUETOOTH 機器に切換わり、INPUT ランプが青色に点滅します。
接続するのが 2 回目以降の場合は、INPUT ランプが青色に点灯します。

3 相手機器の電源を入れ、NFC を有効にする

4 相手機器の NFC アンテナで本機の NFC アンテナにタッチする
- 近づけるだけでは作動しません。マークにタッチしてください。
- スマートフォンの画面に「Bluetooth 接続しますか？」などの表示が出ます。

5 相手機器で、「はい」をタップする
本機と相手機器がペアリング(接続)されます。

お知らせ

- ペアリングが完了したら、相手機器を本機から離してください。相手機器で本機にタッチしたままにすると、接続が切れるなど不安定な状態になります。
- ペアリングできないときは、相手機器で本機のペアリング情報を削除してから、やり直してください。
- 相手機器で本機の NFC アンテナにタッチすると、自動で本機の音源が BLUETOOTH に切換わります。

NFC に対応していない BLUETOOTH 機器を接続する

お使いの BLUETOOTH 機器が NFC に対応していない場合は、手動で BLUETOOTH 接続をしてください。

本機と BLUETOOTH 機器**(以下、相手機器)**を接続するときは、以下の方法でペアリングしてください。

1 本機の電源ボタン(⏻/I)を押して、電源を入れる

2 INPUT ランプが青色に点灯するまで、INPUT ボタンをくり返し押す

音源が BLUETOOTH 機器に切換わり、INPUT ランプが青色に点滅します。

接続するのが 2 回目以降の場合は、INPUT ランプが青色に点灯します。INPUT ボタンを長めに押して、点滅させてください。

3 相手機器の電源を入れ、ペアリングできる状態にする

(例)

Android 機器(スマートフォンなど)の場合

「設定」➡「無線とネットワーク」の順にタップする

「Bluetooth」にチェックマークがついていない場合は、「Bluetooth」をタップし、チェックマークをつけて、「オン」にする

続いて、「Bluetooth 設定」➡「端末のスキャン」(もしくは同じ意味の項目)の順にタップする

iOS 機器(iPhone/iPad/iPod touch)の場合

以下のいずれかの手順を参考にしてください。

「設定」➡「Bluetooth」の順にタップする

または、

「設定」➡「一般」➡「Bluetooth」の順にタップする

上記のいずれの場合も、「Bluetooth」がオフになっている場合は、「オン」にする

4 お使いの BLUETOOTH 機器で「BT77」を選ぶ

本機と相手機器がペアリングされます。ペアリングが完了したら、「音楽を聴く (P. 10) 」に進んでください。

お知らせ

- ペアリング中に、PIN コードの入力を求められたときは、本機の PIN コード“0000”を入力してください。
- ペアリングできないときは、相手機器で本機のペアリング情報を削除してから、やり直してください。

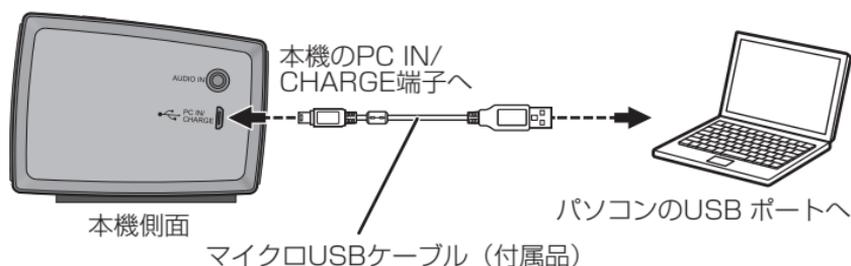
マルチペアリング機能について

本機は最大 8 台の BLUETOOTH 機器のペアリング情報を登録できます。9 台目の機器をペアリングした場合は、もっとも古い機器のペアリング情報が新たな機器の情報で上書きされます。

パソコンを接続する

付属のマイクロ USB ケーブルを使って、パソコンと接続します。

1 本機の電源ボタン(⏻/I)を押して、電源を切る

2 本機の PC IN/CHARGE 端子に、付属のマイクロ USB ケーブルを使って、パソコンを接続する

3 本機の電源を入れる

初めてパソコンに接続したときは、ドライバーのインストールが始まります。

接続が完了したら、「音楽を聴く (P. 10) 」に進んでください。

ご注意

- ドライバーのインストール中やパソコンが本機を認識している間は、本機の電源を切ったり、マイクロ USB ケーブルを抜いたりしないでください。
- パソコンが本機を認識しないときは、一度マイクロ USB ケーブルを取り外し、もう一度接続してください。それでも認識しないときは、パソコンを再起動してください。
- 本機をパソコンに接続しているときは、パソコンの内蔵スピーカーやパソコンに接続したヘッドホンから音が出ません。

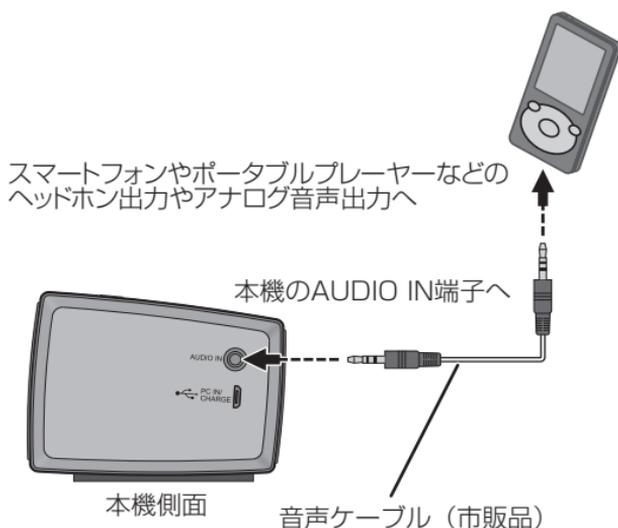
お知らせ

- USB ハブ、または USB 延長ケーブルを使用した場合の動作は、保証しておりません。必ず付属のマイクロ USB ケーブルを使って接続してください。

その他の機器を接続する

市販の音声ケーブルを使って、スマートフォンやポータブルプレーヤーなどの機器と接続します。

1 本機の電源ボタン（⏻/I）を押して、電源を切る

2 本機の AUDIO IN 端子に、市販の音声ケーブルを使って、スマートフォンやポータブルプレーヤーなどを接続する

接続が完了したら、「音楽を聴く (P. 10) 」に進んでください。

お知らせ

- ラジオまたは TV チューナーを内蔵した機器に接続した場合、ラジオや TV 放送の受信ができなかったり、感度が大幅に低下したりすることがあります。
- ラジオなどを聴いているときにノイズが入る場合は、接続している機器と本機を離してお使いください。

音楽を聴く

1 本機の電源ボタン(⏻/I)を押して、電源を入れる

2 INPUT ボタンを押し、音源を選択する

BLUETOOTH 機器の場合

INPUT ランプが青色に点灯するまで、INPUT ボタンをくり返し押します。

- 本機は、前回接続した BLUETOOTH 機器に自動的に接続します。お使いの BLUETOOTH 機器に自動的に接続しない場合は、接続し直してください。(P. 6, 7)
- 本機の電源を入れ、BLUETOOTH 機器との接続中、または BLUETOOTH 機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります。
- スマートフォンなどの場合、音楽再生プレーヤーを起動してから、本機を操作しないと動作しない機器もあります。

AUDIO IN 端子に接続した機器の場合

INPUT ランプがオレンジ色に点灯するまで、INPUT ボタンをくり返し押します。

PC IN/CHARGE 端子に接続したパソコンの場合

INPUT ランプが紫色に点灯するまで、INPUT ボタンをくり返し押します。

3 本機に接続した機器で、音源を再生する

4 音量(+)、(–)ボタンを押して、音量を調整する

- お使いの機器の音量もあわせて調整してください。
- 音量が上限または下限になると、INPUT ランプが点滅します。

ご注意

- 音がひずんだ状態で長時間使用しないでください。スピーカーが発熱し、発火の原因になることがあります。
- 本機でワンセグの音声を聴くことはできません。

使い終わったら

- パソコンに接続して音楽を聴いた後は、再生ソフトウェアを終了させてから、マイクロ USB ケーブルを本機とパソコンから取り外してください。

お好みの音質で聴く

本機の SOUND MODE ボタンを押すと、お好みの音質に設定できます。
SOUND MODE ボタンを押して、SOUND MODE ランプの表示を切換えてください。

重低音モード

迫力のある重低音で音楽を聴くことができます。
SOUND MODE ランプがオレンジ色に点灯するまで、SOUND MODE ボタンをくり返し押してください。

3D サラウンドモード

重低音に加え、立体感のある音で音楽を聴くことができます。
SOUND MODE ランプが緑色に点灯するまで、SOUND MODE ボタンをくり返し押してください。

オートパワーセーブ機能について

約 20 分間、入力信号がない状態が続くと、本機の電源が自動的に切れます。

お知らせ

- BLUETOOTH 接続中は、この機能は働きません。
- 音源が AUDIO IN の場合は、ノイズによって本機の電源が自動的に切れないことがあります。

故障かな？と思ったら

問題の多くは、当社ホームページ
http://www2.jvckenwood.com/

から最新のFAQ（よくあるご質問）情報をご覧いただくことで解決できます。
カスタマーサポートセンターにご相談になる前にホームページや下記をチェックしてください。
ホームページの内容は予告なく変更になることがあります。

症状	対処	参照ページ
電源が入らない	パソコンまたは家庭用コンセントに接続しないと電源が入らないときは、電池の残量が不足しています。本機を30分以上充電してください。	(P. 4)
	充電中でないときは、電源ボタン(⏻/I)を長めに押してください。	(P. 5)
音が一度途切れて音量が下がった	バッテリーが消耗してパワーセーブモードに入っています。故障ではありません。充電してください。 （充電しながらお使いいただくことも可能です）	(P. 4, 5)
ペアリングできない	本機とお使いのBLUETOOTH機器を1m以内に近づけて、再度ペアリングしてください。	(P. 6)
音楽が聴こえない	本機および接続機器の音量を調節してください。	(P. 10)
BLUETOOTH機器を本機に接続後、すぐに動作しない	お使いのBLUETOOTH機器によっては、本機に接続しても、接続動作の時間差により、すぐに動作しない場合があります。	–
BLUETOOTH機器で再生している音楽を本機で聴けない	お使いのBLUETOOTH機器は、A2DPのプロファイルに対応していますか。音楽データをストリーミングデータとして送信するためには、A2DPに対応している必要があります。お使いのBLUETOOTH機器の説明書をご確認ください。	–
	BLUETOOTH機器で音楽を再生してください。	–
	ペアリングが正常にできているか確認してください。	(P. 6)
	INPUTボタンを押して、音源をBLUETOOTH機器に切換えてください。	(P. 10)

症状	対処	参照ページ
パソコンで再生している音楽を本機で聴けない	付属のマイクロ USB ケーブルを使って、正しく接続してください。	(P. 8)
	INPUT ボタンを押して、音源をパソコンに切換えてください。	(P. 10)
スマートフォンやポータブルプレーヤーなどで再生している音楽を本機で聴けない	市販の音声ケーブルを使って、正しく接続してください。	(P. 9)
	接続機器の電池が消耗していませんか。接続機器の電池を充電してください。	―
	INPUT ボタンを押して、音源をAUDIO IN 端子に接続した機器に切換えてください。	(P. 10)
音が途切れる、または動作する反応が悪い	スマートフォンなどで複数のアプリケーションが起動していませんか。ご使用にならないアプリケーションを終了してください。	―
	本機の電源を入れ、BLUETOOTH 機器との接続中、またはBLUETOOTH 機器の電源を入れてからの数秒間は、再生操作で音が途切れる場合があります	―
	電波を遮ってしまう物、壁、人体が本機と BLUETOOTH 機器の間にある場合、音が途切れたり、動作反応が悪くなることがあります。	―
音がひずむ	本機の音量を下げてください。	(P. 10)
	充電をしてください。	(P. 4)
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	2.4GHz の周波数を使用する機器(電子レンジ、無線 LAN、コードレス電話など)を本機から離してください。	―
	充電をしてください。	(P. 4)
充電できない	パソコンの電源が入っているか、スタンバイ(スリープ)、休止状態に入っていないか確認してください。	―
	本機とパソコン、または USB 変換AC アダプター(市販品)が付属のマイクロ USB ケーブルでしっかり接続されているか確認してください。	(P. 4)
	本機とパソコンが USB ハブなどを経由せず、直接つながっているか確認してください。	―

症状	対処	参照ページ
電源オフ時に充電すると、電源ランプが点灯しない	●満充電のときは、電源ランプが点灯しません。 ●付属のマイクロ USB ケーブルまたは「定格 1A 以上」の市販のマイクロ USB ケーブルをお使いください。	(P. 4, 5)
電源オフ時に充電を開始すると、電源ランプがオレンジ色に点滅する	正常に充電が開始されていません。 ●周囲の温度が高すぎるか、低すぎます。適用温度内(0℃～45℃)で充電してください。 ●長時間使用していないときは、充電が開始されるまで時間がかかることがあります。しばらくして電源ランプがオレンジ色に点灯する場合は、正常に充電が開始されています。	—
	内蔵充電池が消耗して、使用できなくなっている可能性があります。 充電池の交換については、カスタマーサポートセンターへご相談ください。	—
ワンセグの音声が聴こえない	本機はワンセグの音声再生には対応していません。	—

これらの対処をしても解決しないときは、本機をリセットしてください。
リセットの方法は、以下をご覧ください。

本機をリセットする

本機の電源ボタン(⏻/I)を約 10 秒間押し続けてください。
すべてのランプが消灯し、本機がリセットされます。
本機のリセット後に、電源が切れます。

お知らせ

●本機の電源が切れているときでも、リセットできます。

商標

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、
株式会社 JVC ケンウッドは、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- N マークは米国およびその他の国における NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中には™、®マークは明記していません。
- Android は Google Inc.の商標です。

電波について

・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
－分解/改造すること
－本機の証明表示(〒)を改変すること

2.4 FH 1	2.4：2.4 GHz帯を使用する無線機器です。 FH：FH-SS変調方式を表します。 1：電波与干渉距離は10 mです。 ▬▬▬： 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
・万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。
・そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
・使用可能距離は見通し距離約10 mです。
鉄筋コンクリートや金属の壁等をはさんで本機とご使用の BLUETOOTH 機器を設置すると電波を遮ってしまい、音楽が途切れたり、出なくなったりする場合があります。本機を使用する環境により伝送距離が短くなります。
・下記の電子機器と本機との距離が近いと電波干渉により、正常に動作しない、雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
－2.4 GHzの周波数帯域を利用する無線LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話などの機器の近く。電波が干渉して音が途切れることがあります。
－ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CSチューナー、VICSなどのアンテナ入力端子を持つAV機器の近く。音声や映像にノイズがのることがあります。
・本機は電波を使用しているため、第3者が故意または偶然に傍受することが考えられます。
重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

主な仕様

電源部・その他

電源	内蔵リチウムポリマー充電池
定格入力(充電端子)	DC 5V ⎓ 1A
消費電力	5.5W
電池持続時間	約4時間40分 ※1
充電時間	約4時間(1A充電時) ※2
外形寸法(幅 x 高さ x 奥行)	203 mm x 59 mm x 80 mm (突起部含む)
質量	約860 g(本体のみ、充電池を含む)
使用温度範囲	5℃~35℃(ただし結露しないこと)

スピーカー部

スピーカーユニット	●フルレンジ: 直径 約40mm (8Ω) x 2 ●サブウーファー: 約40mm x 90mm (4Ω) x 1
パッシブラジエーター	約40mm x 110mm x 1

アンプ部

実用最大出力	4W × 2 + 10W(サブウーファー) ※3
PC IN/CHARGE端子 (USB Audio入力、充電)	USBマイクロB端子 x 1
AUDIO IN端子	ステレオミニ(ø 3.5 mm) x 1

BLUETOOTH部

通信方式	Ver2.1 + EDR
最大通信距離	約10m ※4
対応BLUETOOTHプロファイル	A2DP
対応コーデック	SBC
NFC接続	対応

※1、2: 使用条件により変わります。

※3: JEITA(電子情報技術産業協会)の測定法に基づく数値です。

※4: 通信距離はあくまで目安です。

●本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

BLUETOOTHプロファイルについて

BLUETOOTHは、デジタル機器同士で通信を行うための無線通信規格のひとつです。
BLUETOOTHには、通信の用途に応じて定められた「プロファイル」というプロトコル(通信手順)が規定されています。

●A2DP(Advanced Audio Distribution Profile)
高品質な音楽データを送受信するプロファイル

保証とアフターサービス

1.保証について

- 保証期間－お買い上げの日より 1 年間です。
  電池や、一部の消耗部品の交換、ならびに落下、水没など、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは「無料修理規定」をご覧ください。

2.修理に関するご相談ならびにご不明な点は

お買い上げの販売店または、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

3.補修用性能部品の最低保有期間

ステレオの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後、6 年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

4.修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、なお異常があるときは、製品の使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。この製品の故障･誤動作･不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ･ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音･再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

5.アフターサービスについて

- 保証期間中は、「無料修理規定」に従って、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドサービス窓口が修理をさせていただきます。修理に際しましては保証書をご提示ください。
- 保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 出張修理、持込修理のどちらが適用されるかは機種によって異なります。保証書の記載をご確認ください。
- 修理料金の仕組み（有料修理の場合は、次の料金をいただきます）

① 技術料 ： 製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等の設備費や、一般管理費などが含まれています。
② 部品代 ： 修理に使用した部品の代金です。その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
③ 出張料 ： 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。
④ 送料 ： 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などを行うにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

- 修理のために本機をお持ち込みになるときは、本体のほかヘッドホンなど付属品も一緒にお持ちください。

6.保証書は、日本国内においてのみ有効です。

- This warranty is valid only in Japan.

無料修理規定

1．保証書に呈示の保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドサービスにて無料修理をさせていただきます。

2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターへご依頼ください。なお、修理に際しては必ず保証書をご提示ください。

3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4．ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理を依頼できない場合には、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。

5．次の場合には保証期間内でも有料になります。

① 保証書のご提示のない場合。
② 保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
③ 使用上の誤り、不当な修理、調整、改造による故障及びそれが原因として生じた故障及び損傷。
④ 故障の原因が本製品以外の機器にある場合。
⑤ お買い上げ後の取付け場所の移動、輸送、落下、冠水などによる故障及び損傷。
⑥ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
⑦ 一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷（例えば、業務用の長時間使用、車両＜車載用製品を除く＞、船舶への搭載等）
⑧ 製造番号の改変及び、取り外した製品。
⑨ 消耗部品（例えば回転機器のベルト、乾電池、充電池、イヤーチップ等）の交換。
⑩ 持込修理対象品でお客様のご要望により出張修理を行う場合の出張料金。

6. 保証書は、再発行しません。大切に保管してください。

- 修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、不明の場合はお買い上げの販売店またはカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは本取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

■ 商品や修理（アフターサービス）に関するお問い合わせは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

フリーダイヤル 0120-2727-87
携帯電話、PHS、IP電話からは 045-450-8950　　FAX 045-450-2308
受付時間　月曜～金曜　9:30 ～ 18:00
　　　　　土曜　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30（日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます）

住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

保証書

持込修理用
（日本国内専用）

品名	ワイヤレススピーカー	型名	AS-BT77
保証対象	本体	保証期間	（お買い上げ日より） 1 年間
※お買い上げ日	年　月　日		
※お客様	お名前　様		
	ご住所		
	電話番号　(　　)		
※販売店	店名		
	住所		
	電話番号　(　　)		

※印欄は必ずご記入ください。

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は、保証書を添えてお買い上げの販売店または、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターへご相談ください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社（以下、当社）にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

・お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
・お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
・次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
1. 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
2. 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
・お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

KENWOOD

株式会社 JVCケンウッド
〒221-0022　横浜市神奈川区守屋町3-12

0714KMYSANBET